

## 平成 25 年度第 2 回東京都細胞検査士会 役員会議事録

日 時： 平成 26 年 2 月 15 日（土） 11：30 ～ 13：30

場 所： 昭和大学病院 入院棟 17 階 A 会議室

出席者： 青木・浅見・石井・石山・五十嵐・片山・郡・小松・塩森・渋谷・庄野・津田・長尾・中島  
仁平・濱川・古田・藤山・町田・松原・三宅・矢野・吉田（あいうえお順）23 名

委任状： 和泉・岡・梅澤・阿部・金室・瀬田・田口・葉山・若槻 9 名

欠席者： 藤田 1 名 出席困難者（大雪による）：上野・笹井・畠山・薮下 4 名

議事録： 長尾

会則に基づき 32 名の幹事・監事により平成 25 年度第 2 回東京都細胞検査士会役員会として会議を開催する。庶務、仁平氏により議事進行を行う。

### 議 題

#### 報告事項

##### 1. 会長報告（小松会長）

1) 会員数；東京都細胞検査士会員 946 名 （2013 年 6 月現在）

##### 2) 平成 26 年度年間予定

平成 26 年 2 月 22 日（土）～23 日（日）細胞検査士ワークショップ 於：新潟

平成 26 年 6 月 5 日（木）～ 7 日（土）第 55 回日本臨床細胞学会総会 於：横浜

平成 26 年 7 月 19 日（土）第 32 回日本臨床細胞学会東京都支部学術集会 於：東京医科大学病院

平成 26 年 8 月 14 日（木）～17 日（日）第 39 回細胞診断学セミナー 於：日本教育会館

平成 26 年 8 月 30 日（土）～31 日（日）第 67 回細胞検査士教育セミナー於：日本教育会館

平成 26 年 9 月 13 日（土） 第 28 回関東連合会学術集会 於：静岡

平成 26 年 11 月 8 日（土）～9 日（日）日本臨床細胞学会秋期大会 於：山口

##### 3) 検討中の事項

\*名称：東京都支部→東京都臨床細胞学会 あるいは東京臨床細胞学会

\*日本臨床細胞学会 技師賞の推薦

\*会員管理に関して

\*本会のありかたに関して（法人化の検討など）

##### 4) 日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員数

現在、日本臨床細胞学会の正会員約 5500 名のうち細胞検査士数は 958 名で、細胞検査士の正会員は検査士全体の 16.4%であった。正会員のみ申請可能となる評議員数は 8%で 400 人程度、細胞検査士正会員は積極的に評議員にエントリーし細胞学会本体の運営にかかわっていただきたい（平成 26 年は平成 27・28 年度評議員の選出が行われる予定）

##### 5) 子宮の日の啓蒙活動

今年度は 38 都道府県で子宮の日啓蒙活動を実施、本活動への補助金支給に関して細胞学会ならびに東京都の細胞学会へ交渉中。前向きな回答を頂いている。

##### 6) 細胞検査士役員選挙

次年度秋に役員選挙の予定。選挙管理委員会を都道府県代表者会議に設置する案件があり、役員会で検討中である。

##### 7) 地域がん診療連携拠点病院の要件

厚生労働省第 4 回がん診療提供体制の在り方に関するワーキンググループにおける地域がん診療連

携拠点病院の要件について、専門的な知識及び技能を有するメディカルスタッフに細胞検査士がいることが望ましいと記された。

#### 8)細胞検査士規約の整備

細胞検査士役員会では、臨床細胞学会と整合性のとれた規約等の整備を行っていく。細胞検査士会の情報は細胞検査士会 HP でチェックをお願いしたい。

### 2. 学術委員会報告（松原代表幹事）

第 42 回東京都細胞検査士会学術研修会役割分担が報告された。

### 3. 広報委員会報告（三宅代表幹事）

#### 1)東京都細胞検査士会 第 9 回がん患者大集会の活動報告

2013 年 11 月 24 日（日）、第 9 回がん患者大集会へ日本臨床細胞学会細胞検査士会の名称で後援および協力、11 名が参加し受付と会場案内係を担当した。

参加者（敬称略）

日本臨床細胞学会細胞検査士会：石井保吉会長，山本秀臣渉外委員

東京都細胞検査士会：小松京子会長，吉田志緒子，田口勝二，中島弘一，町田知久，阿部 仁，青木祐志，澁木康雄，三宅真司

### 審議次項

#### 1. 会計委員会（津田代表幹事）

平成 26 年度予算案の提示ならびに説明があり、拍手により承認された。

#### 2. 学術委員会（松原代表幹事）

##### 1)平成 26 年度学術委員会事業計画

##### (1) 第 43 回東京都細胞検査士会学術研修会

テーマ：「リンパ節・血液疾患」

開催日時：2014 年 6 月 21 日（土），13:55～17:25

開催場所：昭和大学病院 臨床講堂 参加費：1,000 円（学生無料）

実施委員長 青木 裕志

特別講演（予定）

「血液疾患の診断と治療」 埼玉医科大学総合医療センター 血液内科 木崎 昌弘 先生  
教育講演

「リンパ節の細胞像の見方」 昭和大学藤が丘病院 岸本 浩次 技師

「リンパ節病変と免疫細胞化学の技術」 慶應義塾大学 鈴木 美那子 技師

症例検討（3 症例）

症例 1 「リンパ節」 症例 2, 3 「婦人科・呼吸器・泌尿器他」

##### (2) 第 44 回東京都細胞検査士会学術研修会

テーマ：「泌尿器」

開催日時：2015 年 2 月 13 日（土）あるいは 20 日（土），27 日（土）

開催場所：未定（昭和大学病院） 参加費：1,000 円（学生無料）

実施委員長 青木 裕志

特別講演「テーマ：未定」 日本臨床細胞学会東京都支部 支部長 昭和大学病院 九島 巳樹 先生  
教育講演 「テーマ：尿細胞診に関する題材」

症例検討（3 例） 症例 1 「泌尿器」 症例 2, 3 「婦人科・呼吸器・体腔他」

##### (3) 細胞検査士会学術委員会主催講習会への協力

## 2)平成 28 年度・29 年度学術研修会実施委員長について

前回役員会にて候補として氏名が上がった渋木康雄学術副代表幹事、濱川真治学術幹事の2人で決定、拍手で承認された。順番については学術委員会で検討し、次回役員会で審議確定とする。

## 3)症例検討・提示におけるバーチャルスライド利用について

活用について、広報委員を含め学術委員で検討したい旨の報告あり、承認された。

## 4)学術研修会会場についてのお願い

収容人数 200 人程度で研修会会場として使用可能施設（人数・会場費・併設会議室等の有無を含め）があれば情報を松原学術代表幹事まで連絡する。

## 3. 広報委員会（三宅代表幹事）

### 1)平成 26 年度事業計画

#### (1)ホームページ（HP）管理と内容の充実

現在“工事中”の部分を早期に再開したい。また、要望により年間行事の掲載する。

#### (2)子宮の日の活動

活動日は 4 月 12 日（土）、場所は昨年と同様大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場を予定。各所 10 人程度の参加協力を必要とするため参加人数が少ない場合は、大丸松坂屋上野店のみとする。

（代表；大丸松坂屋→三宅広報代表幹事、中野駅→吉田広報幹事）

残った資料は、若い女性が多く集まる店舗・施設や学校等に協力をお願いして配布する。

#### (3)がん患者大集会への協力

「第 10 回がん患者大集会」も例年通り支援する。

#### (4)研修会アンケート調査

第 42 回の学術研修会時は行わない。学術委員会と相談し、今後年 1 回の実施としたい旨の報告あり、承認された。

## 4. 国際委員会（片山副会長）

### 1)平成 26 年度事業計画

#### (1)第 7 回日・台・韓 細胞診セミナーへの協力

#### (2)細胞学会国際事業への参画

情報交換会他：第 55 回 細胞学会（春）、第 53 回細胞学会（秋）

第 7 回日-台 - 韓細胞診セミナー（開催地：韓国ソウル）3 月 22 日（土）

31st World Congress of Biomedical Laboratory Science (IFBLS),（開催地：台湾台北）

10 月 3 日～7 日

細胞検査士関係の国際交流に関する情報発信

## 5. 庶務委員会（仁平代表幹事）

### 1)平成 26 年度事業計画

#### (1)東京都細胞検査士会選挙要綱の改定（細胞検査士会代議員制度廃止に伴う）

#### (2)東京都細胞検査士会会則の改定

## 6. その他

1)東京都細胞検査士会の法人化については、性急に決定するのではなくある程度時間をかけて検討していく。（小松会長）

2)緊急連絡網作成のため、庶務にて携帯番号の登録をお願いする。各委員会代表が取りまとめ仁平庶務代表まで連絡していただきたい（仁平代表幹事）

3)以前の役員会資料を事務局で所持する。また保存資料等を U S B 等の媒体保存とすることが承認された。（仁平代表幹事）